# ペラルゴニウム グランディフロラム 特性調査マニュアル



(第3版)

令和3年2月26日 改正

(6) 特性調査マニュアル

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
1 2	1	1	QN (*) (+) G			地際から最長茎最高部の花まで の高さ	測定 cm VG/ MS	3 5 7 9	高 極高	very short short medium tall very tall extremely tall	パクアイズ サンライズ	

#### ●調査時期 開花盛期

#### ●調査方法

草丈は、地際から最長茎最高部の花の頂部(つぼみを含む)までの高さを測定する。



草丈 Plant:height

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
3	2	2	QN	株幅	Plant:width	株の最大幅	測定 cm VG/ MS	5	中	narrow medium broad		

#### ●調査時期 開花盛期 ●調査方法

調査万法 株幅は、花序を含めた株の最大幅を測定する。





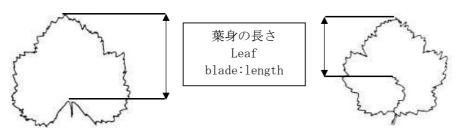
Plant:width

V I P S	形質番品	U P O V	記号	形 (Characte	質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
4	3	3	QN (*) (+)		Leaf blade:length	葉身の長さ	測定 cm VG/ MS (a)	3 5 7	短中長	short medium long	パクアイズ、湘南の華 マダムレイアル	

#### ●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。 葉身先端から葉柄着生部までの長さを測定する。

軽く広げて測定する。



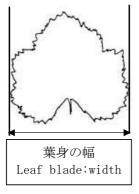
※審査基準の図を引用

F 番 V 号 No.	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考		
No.	方	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
5	4	4	QN (*) (+)		Leaf blade:width	葉身の幅	測定 cm VG/ MS (a)	5	中	narrow medium broad	パクアイズ、湘南の華	

●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。

軽く広げて測定する。



※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
6	5	5		葉身の基部の重 なり		葉身の基部における葉の重なり の程度	観察 VG (a)	3 5 7	やや開く 閉じる やや重なる 大きく重なる	very open slightly open closed slightly overlapping strongly overlapping		

#### ●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。











写真 なし



写真なし



写真 なし

1 大きく開く very open 3 やや開く slightly open 5 閉じる closed

7 やや重なる slightly overlapping 9 大きく重なる strongly overlapping

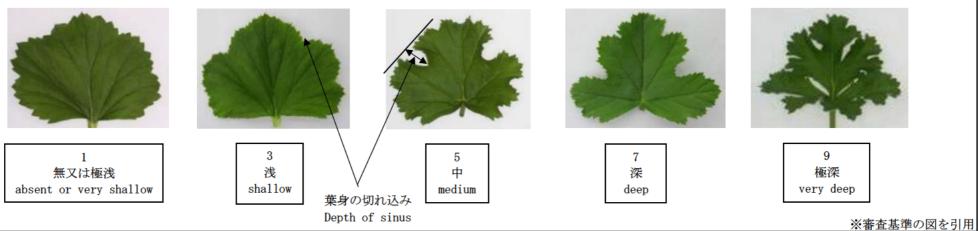
※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	会 号 No. 「 6 6 6 QN		(日本語)	(English)		法		日本語	English			
7	6	6	QN (*) (+)		Leaf blade: depth of sinus	葉身の切れ込みの深さ	観察 VG (a)	3 5 7	無又は極浅 浅 中 深 極深	absent or very shallow shallow medium deep very deep		

#### ●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。

葉身の切れ込みの深さは、最も深い切れ込みで観察する。切れ込みの深さは、葉身の大きさと相対的に評価する。 葉を軽く平らに広げて、先端を接線で結び、そこからの長さを測定し、観察評価の参考とする。



V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
8	7	7		葉身の周縁部の 切れ込み	Leaf blade: indentation of margin	葉身の周縁部の切れ込みの深さ	観察 VG (a)	2 3	無又は極浅 浅 中 深	absent or very shallow shallow medium deep		

●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。切れ込みの深さは葉に対する相対的な大きさで評価する。

写真 なし

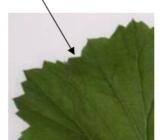
無又は極浅 absent or very shallow



2 浅 shallow



3 中 medium



周縁部の切れ込みの深さ

4 深 deep

※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
9	8	8	QL (*) (+)		Leaf blade: variegation	葉身の斑の有無	観察 VG (a)		無有	absent present		

#### ●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。



1 無 absent



9 有 present

※審査基準の図を引用

V I P S	形質番号	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	方	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
10	9	9	QN (+)	淡	Leaf blade: intensity of green color	葉身の緑色の濃淡	観察 VG (a)	3	淡中	light medium dark	サンライズ、マダムレイア ル、パクアイズ、湘南の華	

●調査方法

植物体の中央部から採取した十分に発達した葉の表面で行う。

斑入り葉の場合、最大面積の色を観察する。

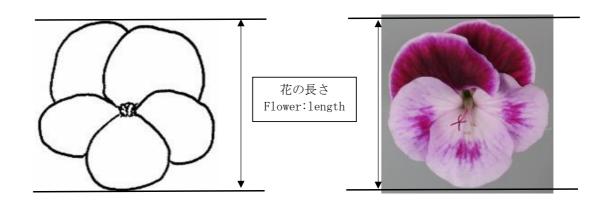
評価は標準品種との相対比較により行う。参考として、RHSカラーチャートの番号も記録する。

参考事項		

No. N	V 形質 P O 記号 No.			eristics)	定義	調査方法	階 級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var.)	備考
11 10 1	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
12	10	QN (+)	花の長さ	Flower:length	花の長さ	測定 cm VG/ MS	3 5 7 9	極短 短 中 長 極 長 超 極 長	very short short medium long very long	マダムレイアル、パクアイ ズ、湘南の華	

### ●調査時期 開花盛期 ●調査方法

第2花序内で十分に展開し且つ劣化していない最大花で行う。 丸まっている場合は、自然状態で測定する。



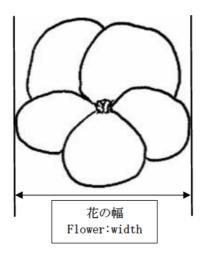
※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
13 14	11	11	QN (*) (+) G	花の幅	Flower:width	花の幅	測定 cm VG/ MS	3 5 7 9	狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad extremely broad	マダムレイアル、パクアイ ズ、湘南の華	

#### ●調査時期

## 開花盛期 ●調査方法

第2花序内で十分に展開し且つ劣化していない最大花で行う。 花の長さと同じ個体を使用する。 丸まっている場合は、自然状態で測定する。



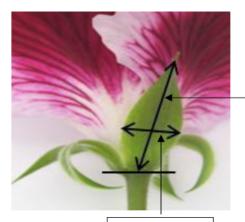


※審査基準の図を引用

V I P S	形質番号	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	方	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
15	12	12	QN (*) (+)	がく片の長さ	Sepal:length	がく片の長さ	測定 mm VG/ MS	2 3 4	短中長	very short short medium long very long	サンライズ	

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花の最大のがく片を測定する。 丸まっている場合は、軽く伸ばして測定する。



がく片の長さ Sepal: length

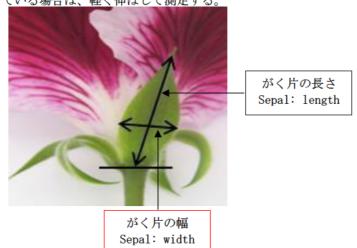
がく片の幅 Sepal: width

※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
16	13	13	QN (+)		Sepal:width	がく片の幅	測定 mm VG/ MS	2 3 4		very narrow narrow medium broad very broad	パクアイズ マダムレイアル サンライズ	

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花の最大のがく片を測定する。 がく片の長さと同じ個体を使用する。 丸まっている場合は、軽く伸ばして測定する。

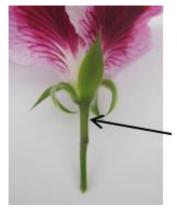


※審査基準の図を引用

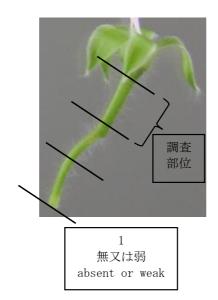
V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
17	14	14	QN (+)	シアニンの着色	Pedicel: anthocyanin coloration	小花柄の上部三分の一のアント シアニン着色の強弱	観察 VG	2	無又は弱 中 強	medium	サンライズ、マダムレイア ル、湘南の華 パクアイズ	

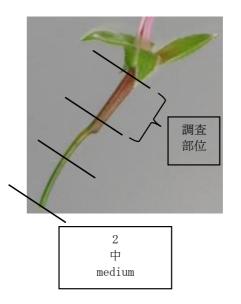
#### ●調査方法

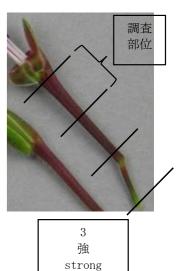
アントシアニンの着色は小花柄の上部3分の1で観察する。 典型的な着色の小花柄を評価する。 調査部位の中で最も濃い色を評価する。



小花柄の上部 3分の1





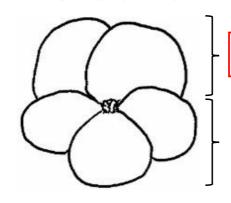


※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号	形 (Characte	質 eristics)	定義	調査方法	階級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
18	15		QN (*) (+)	部の波打ち	Upper petal : undulation of margin	上部花弁の周縁部の波打ちの強 弱	観察 VG		無又は極弱 弱 中		マダムレイアル、パクアイ ズ、湘南の華 サンライズ	
								4	- 強 極強	strong very strong	7 2 12.	

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 波打ちの振れ幅、振幅数を総合的に判断して評価する。



上部花弁 Upper petals

下部花弁 Lower petals



1 無又は極弱 absent or very weak



3 中 medium



2 弱 weak

写真 なし

4 強 strong 写真 なし

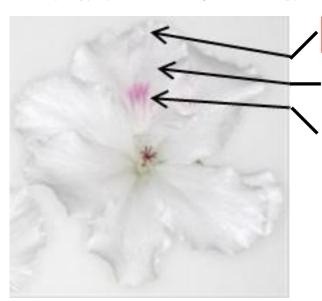
5 極強 very strong

※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		/質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
19	16	16	PQ (*) (+)	部の主な色	Upper petal: main color of margin	上部花弁の周縁部の主な色	観察 VG (b)		RHSカラーチャート色票 番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

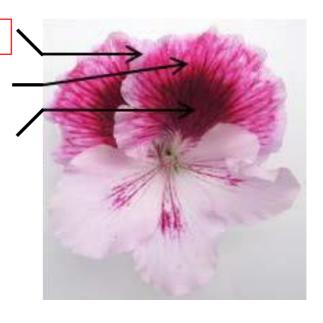
十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 花弁の主な色は、面積が最大のものとする。2色以上で面積が同様の場合には濃い色を主な色とする。



周縁部の主な色 Main color of margin

周縁部と中間部の間の主な色 Main color between margin and middle

中間部の主な色 Main color of middle



※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
20	17	17	(*)	部と中間部の間 の主な色	Upper petal: main color between margin and middle	上部花弁の周縁部と中間部の間 の主な色	観察 VG (b)		KHSルノーフャート巴宗 悉号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 花弁の主な色は、面積が最大のものとする。2色以上で面積が同様の場合には濃い色を主な色とする。



※審査基準の図を引用

V I P S	No. 形質 No. No.	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.		No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
21	18	18	PQ (*) (+) G	部の主な色	Upper petal: main color of middle	上部花弁の中間部の主な色	観察 VG (b)		KHON/ニハヤート巴宗 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。

花弁の主な色は、面積が最大のものとする。2色以上で面積が同様の場合には濃い色を主な色とする。

上部花弁の中央に模様がある品種の中間部の主な色については、模様の大きさがかなり小(形質19で階級2)よりも大きいときは、中央の模様の主な色とする。



#### ※審査基準の図を引用

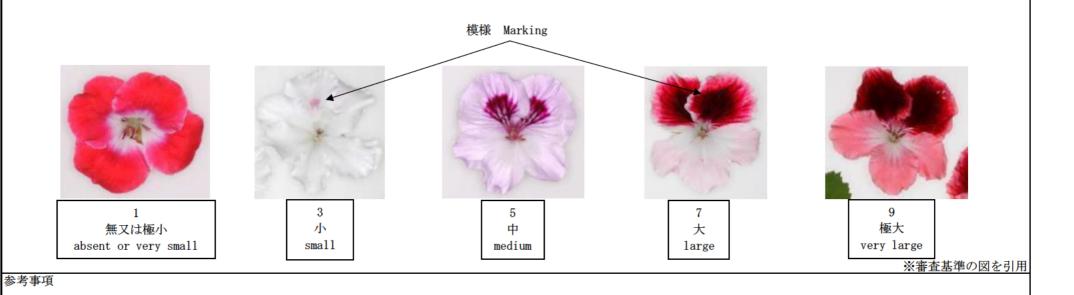
V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
22	19	19		の模様	Upper petal: size of central marking	上部花弁の中央の模様の大きさ	観察 VG	3 5 7	無又は極小 小 中 大 極大	absent or very small small medium large very large		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。

模様とは、花弁の地色と異なる色の分布 (通常は地色より濃い) を指す。

中央の着色が花弁の縁近くまで広がり、わずかに覆輪が確認できる程度の場合は地色としてみなし、模様とみなさない。 基部にある条斑は、中央の模様とは評価せず、基部の条斑だけの場合は、中央の模様は「無又は極小」とする。

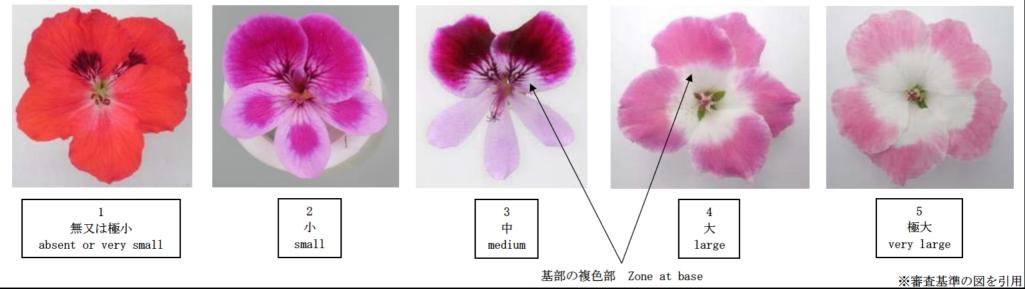


V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級		状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
23	20	20		の複色部	Upper petal: size of differently colored zone at base	上部花弁の基部の複色部の大きさ	観察 VG	2 3 4	無又は極小 小 中 大 極大	absent or very small small medium large very large		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。

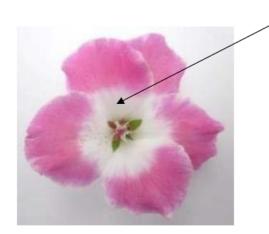
基部の複色部の大きさは、花弁を抜かない状態で上部花弁の大きさと相対的に評価する。 基部の色が周縁部の色と明確につながっている場合は花弁の地色とし、複色部と見なさない。 花弁の地色と基部の色が同じ色相の中で濃色から淡色となるような場合は複色とみなさない。 基部の色の面積が花弁全体の半分より大きい場合は複色部とみなさない。



V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
24	21	21	PQ	の複色部の色	Upper petal: color of zone at base	上部花弁の基部の複色部の色	観察 VG			RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 形質番号20を「01無又は極小」とした場合には評価しない。 基部の複色部の色は、花弁を抜いて評価する。 複色部の色が複数ある場合には併記する。



基部の複色部 Zone at base

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 (State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
25	22	22	PQ (*) (+)	部の主な色	Lower petal: main color of margin	下部花弁の周縁部の主な色	観察 VG (b)			RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 花弁の主な色は、面積が最大のものとする。2色以上で面積が同様の場合には濃い色を主な色とする。



※審査基準の図を引用

V I P S	形質番品	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方法	階級	(	状態 State)	標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
26	23	23	(*)	部と中間部の間 の主な色	Lower petal: main color between margin and middle	下部花弁の周縁部と中間部の間の主な色	観察 VG (b)			RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 花弁の主な色は、面積が最大のものとする。2色以上で面積が同様の場合には濃い色を主な色とする。



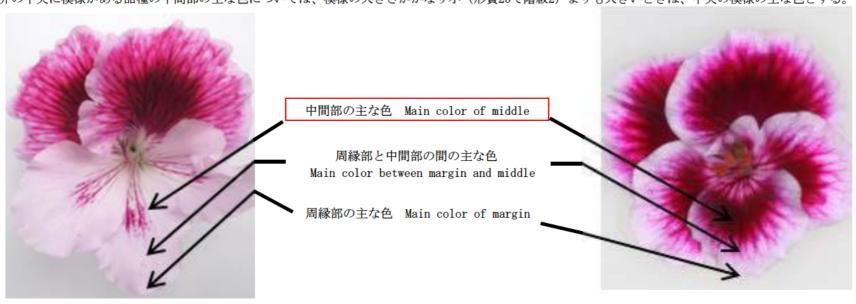
※審査基準の図を引用

V I P S No.	形質番品	U P O V No.	記号		質 eristics)	定義	調査方	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var. )	備考
	号			(日本語) (English)		法		日本語	English			
27	24	24	PQ (*) (+) G		Lower petal: main color of middle	下部花弁の中間部の主な色	観察 VG (b)		KHSルフーナヤート色景 ・ ・ と と と と と	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。

花弁の主な色は、面積が最大のものとする。2色以上で面積が同様の場合には濃い色を主な色とする。 下部花弁の中央に模様がある品種の中間部の主な色については、模様の大きさがかなり小(形質25で階級2)よりも大きいときは、中央の模様の主な色とする。



※審査基準の図を引用

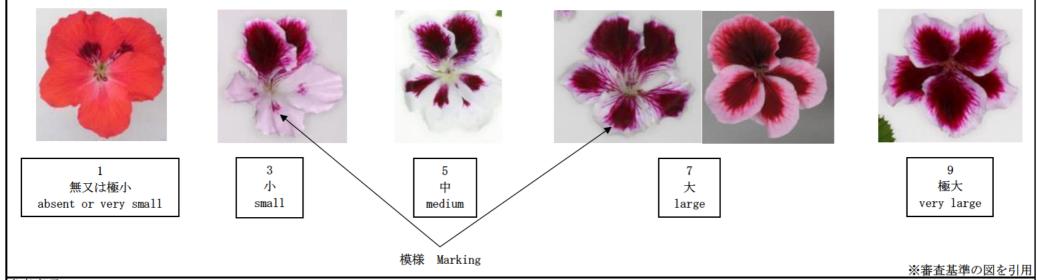
V I P S	形質番	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号			(日本語)	(English)		法		日本語	English		
28	25	25	QN (+)	の模様	Lower petal: size of central marking	下部花弁の中央の模様の大きさ	観察 VG	3 5 7	無又は極小 小 中 大 極大	absent or very small small medium large very large		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。

模様とは、花弁の地色と異なる色の分布(通常は地色より濃い)を指す。

中央の着色が花弁の縁近くまで広がり、わずかに覆輪が確認できる程度の場合は地色としてみなし、模様とみなさない。基部にある条斑は、中央の模様とは評価せず、基部の条斑だけの場合は、中央の模様は「無又は極小」とする。

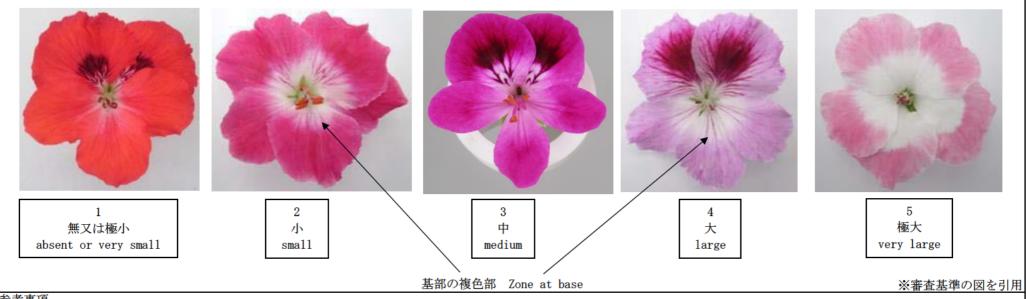


V I P S	形質番	U P O V No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号			(日本語)	(English)		法		日本語	English		
29	26	26	QN (*) (+)	の複色部	Lower petal: size of differently colored zone at base	下部花弁の基部の複色部の大きさ	観察 VG	2 3 4	無又は極小 小 中 大 極大	absent or very small small medium large very large		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。

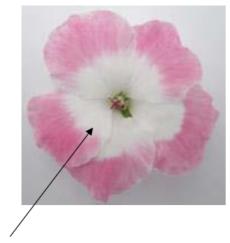
基部の複色部の大きさは、花弁を抜かない状態で下部花弁の大きさと相対的に評価する。 基部の色が周縁部の色と明確につながっている場合は花弁の地色とし、複色部とみなさない。 花弁の地色と基部の色が同じ色相の中で濃色から淡色となるような場合は複色とみなさない。 基部の色の面積が花弁全体の半分より大きい場合は複色部とみなさない。



V I P S	V I P S	U P O V	記号		質 eristics)	定義	調査方	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var. )	備考
No.	号	No.		(日本語)	(English)		法		日本語	English		
30	27	27	PQ	の複色部の色	Lower petal: color of zone at base	下部花弁の基部の複色部の色	観察 VG			RHS Colour Chart (indicate reference number)		

#### ●調査方法

十分に展開し且つ劣化していない第2花序内の最大花で行う。 形質番号26を「01無又は極小」とした場合には評価しない 基部の複色部の色は、花弁を抜いて評価する。 複色部の色が複数ある場合には併記する。



基部の複色部 Zone at base